

# IBD 患者の「生活力」調査 にご協力をお願いします。



こんにちは。

私は、愛知県立大学の小児看護学の教員をしている汲田明美と申します。

思春期から成人期までの IBD(炎症性腸疾患)患者の生活力調査をしています。

生活力調査とは、IBD と共に生きる皆さんの「生活」や「考え」を教えてもらうことです。

10 歳以上 64 歳未満の方で、30 歳未満の時期に発症した方を対象としています。

この調査により、みなさまの「自立」、自分なりの療養管理ができていること、社会に参加する準備の様子が分かります。

みなさまの方々の「生活」や「考え」が分かり、思春期の子どもたちへのより良い支援につながります。

また、大人の方自身の「自立」についての振り返りにもなります。

成果物は、患者会の皆様にも理解していただける形で報告し、開示を依頼する予定です。

調査の方法・手順についての説明「調査のお願い」が次ページにあります。

お読み頂き、あなたの自由な意思で、調査に協力したいと考えていただける時、

URL (<https://www3.nrs.aichi-pu.ac.jp/limesurvey/index.php/156139?lang=ja>)  
から質問紙へアクセスしてください (二次元バーコードも示しています)。質問紙へ、直接記入

したい場合、研究者汲田 (kumita@nrs.aichi-pu.ac.jp) へ連絡をください。質問紙をお送りします。(これらの説明で不明点があり、加えての説明が必要な場合には、

研究者汲田 ([E メール kumita@nrs.aichi-pu.ac.jp](mailto:kumita@nrs.aichi-pu.ac.jp)) へ連絡をください。不明な点について、説明いたします。)

ご協力いただいた方へは、謝礼を準備しています(次ページ参照してください)。



よろしくお願ひいたします。



研究代表者 汲田明美(くみたあけみ)

所属 愛知県立大学

所在地 愛知県名古屋守山区上志段味東谷 愛知県立大学 守山キャンパス

連絡先 Eメール [kumita@nrs.aichi-pu.ac.jp](mailto:kumita@nrs.aichi-pu.ac.jp) 電話 052-778-7141

共同研究者 前川厚子<sup>1</sup> 清水いづみ<sup>2</sup> 足立奈穂<sup>2</sup> 服部淳子<sup>2</sup> 柴邦代<sup>3</sup> <sup>1</sup>四日市看護医療大学<sup>2</sup>愛知県立大学<sup>3</sup>日本福祉大学



## 「調査のお願い」 思春期から成人期までの IBD(炎症性腸疾患)患者の生活力調査

### 〈方法・手順〉

- 1-2日、時間を考えてから決めてもよいです。協力はご自分の考え(自由意思)で決めてください。
- 信頼できる人に相談して、決めてもよいです。
- スマートフォン、PC等からアクセスする web 調査の方法と、質問紙調査票に自分で書き込む方法を選ぶことができます。(どちらか1つの方法を選んでください。)
- あなたについての質問が21問があり、番号を選んでください。( )の場合は、記入(web 調査は入力)してください。
- 次に、生活力についての質問が20問あります。生活力は「全く思わない1」から「とてもそう思う5」まで5段階にしています。あなたの気持ちに該当する数字に○をつけてください(web 調査は選択してください)。
- 最後の自由記述の質問には、あなたの意見を自由にお書きください。
- 休憩しながら、回答してください。答えたくない質問には、答えなくてよいです。
- 回答後、web 調査の場合は、「送信」してください。直接書いた質問紙調査票の方は、返送用封筒を用いて研究者汲田へ「郵送」してください。
- 以下の中から **1つの方法で**、お答えください。

☆スマートフォン、PC等を使用する web 調査は、以下の URL からアクセスできます。<https://www3.nrs.aichi-pu.ac.jp/limesurvey/index.php/156139?lang=ja>

☆web 調査は、右の二次元バーコードからアクセスできます

☆質問紙調査票へ直接書き込む場合は、郵送の方は同封の質問紙を使用し、本チラシのみの方は研究者汲田へ連絡してください。質問紙調査票と返送用封筒、謝礼の用紙、謝礼の返送用封筒をお送りします。



### 〈倫理的配慮〉

- 協力するかどうか、ご自分の考え(自由意思)で決めてください。(締め切りは、9月20日頃です。)
- **16歳未満のかたは、あなたの同意と保護者の同意の両方が、必要です。**
- 未成年のかたは、保護者の希望があれば、この調査のお願いと質問紙をみせてください。

〈安全性への配慮〉 ○ **回答の時間は約8-10分です。**

- Web 調査では、最初の質問で、自分だけがわかる番号(例：携帯番号の下4けた)を入力してください。(再開した場合などに、番号記入を求められたら同じ番号を入力してください。続きの問題から再開できる場合は、保存されているので、そのまま続きをお答えください。)
- **協力しなくても、あなたに困りごとはおきません。**協力後も「郵送」「送信」までの間は取り消しができます。協力したか、していないかは、誰にもわかりません。

〈プライバシーの保護〉 ○ **この調査は、名前を書かない調査です。**

〈研究の資金など〉 ○ 文部科学省からお金をいただいています。(科研費番号 22K11035)

〈研究の成果の公表〉

- **患者会様に、わかりやすく説明する文章を提出します。**直接結果が知りたい場合は、研究者汲田へ連絡してください。医療者の学会などで発表し、論文にします。ほかの研究に使用する際は、あらためて倫理審査委員会で承認を受けて使用する場合があります。

- **謝礼としてデジタルギフト 1000円を贈呈します。(受け取りの手続きがあります。)** URL <https://www3.nrs.aichi-pu.ac.jp/limesurvey/index.php/379394?lang=ja> か 右に示す二次元バーコードからアクセスしてください。

(研究者へご連絡いただければ郵送法もできます。)

- 汲田の連絡先は前のページをご覧くださいますようお願いいたします。

